

2020年11月14日(土)
13:00~17:35

開催形式: Web開催(Live配信)

※ご視聴を希望される方は事前参加登録をお願いいたします。
登録後、視聴用 URL をお送りいたします。

■参加登録の方法 2つの方法があります

① JCOM ホームページ JCOMホームページ
Q JCOM 筋炎 で検索



(医療関係者向け情報サイト「JBスクエア」内)
https://www.jbpo.or.jp/med/jb_square/pmdm/myositis/

② 担当 MR 経由 日本血液製剤機構の
担当MRにお申し付けください

■開会挨拶 神田 隆 先生(山口大学 脳神経内科)

■一般演題(13:00~13:30)

座長: 清水 潤 先生(東京工科大学 医療保健学部)

1. 「抗PL-7、KS、CCP抗体陽性で、治療抵抗性の多発性筋炎と関節リウマチとの
オーバーラップ症候群に対してトファシチニブで治療を行った1例」

神戸大学医学部附属病院 膠原病リウマチ内科 市川 晋也 先生

2. 「当科で治療した抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎21例の検討」

金沢大学 皮膚科 松下 貴史 先生

■教育講演(13:30~14:30)

座長: 森 雅亮 先生(東京医科歯科大学 生涯免疫難病学講座) / 富満 弘之 先生(JAとりで総合医療センター 神経内科)

1. 「若年性特発性炎症性筋疾患の診断分類基準 —Bohan & Peter criteriaからthe EULAR /
ACR classification criteria for IIMまで—」

京都府立医科大学 小児科学 秋岡 親司 先生

2. 「抗ミトコンドリアM2抗体陽性ミオパチー」

東京工科大学 医療保健学部 清水 潤 先生

休憩(5分間)

■話題提供 I(14:35~15:35)

座長: 神田 隆 先生(山口大学 脳神経内科) / 富満 弘之 先生(JAとりで総合医療センター 神経内科)

1. 「全国調査による本邦の若年性特発性炎症性筋疾患における筋炎特異的自己抗体と
その臨床的特徴の検討」

長野赤十字病院 小児科 小林 法元 先生

2. 「PD-1阻害薬による炎症性筋疾患」

慶應義塾大学 神経内科 鈴木 重明 先生

■話題提供 II(15:35~16:35)

座長: 川口 鎮司 先生(東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科学) /

西野 一三 先生(国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第一部)

1. 「多発性筋炎・皮膚筋炎患者の筋力低下に対する分岐鎖アミノ酸の効果:
BTOUGH試験結果」

東京医科歯科大学 膠原病・リウマチ内科学 木村 直樹 先生

2. 「炎症性筋疾患のゲノム解析の現状」

東京医科歯科大学 難治疾患研究所 高地 雄太 先生

休憩(10分)

■パネルディスカッション ~4科で最上の治療を目指す~(16:45~17:30)

座長: 上阪 等 先生(千葉西総合病院 膠原病リウマチセンター) / 藤本 学 先生(大阪大学 皮膚科学)

パネリスト: 神田 隆 先生(山口大学 脳神経内科) / 清水 潤 先生(東京工科大学 医療保健学部)

川口 鎮司 先生(東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科学) / 森 雅亮 先生(東京医科歯科大学 生涯免疫難病学講座)

西野 一三 先生(国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第一部)

富満 弘之 先生(JAとりで総合医療センター 神経内科)

症例提示: 〈症例1〉『71歳 女性 主訴: 2か月前より皮疹を認め、筋力低下を自覚していた』

聖隷浜松病院 膠原病リウマチ内科 大村 晋一郎 先生

〈症例2〉『61歳 男性 主訴: 両腕の挙上が困難になった』

山口大学 脳神経内科 佐野 泰照 先生

■閉会挨拶 上阪 等 先生(千葉西総合病院 膠原病リウマチセンター)